

# 奈良市公民館運営審議会会議録

令和4年2月21日会議

## 令和3年度第2回奈良市公民館運営審議会会議録

開催日時	令和4年2月21日(月) 10時00分から11時30分まで	
開催場所	奈良市役所 中央棟地下1階会議室	
議 題 又は 案 件	1 令和3年度公民館事業の実施状況について 2 コロナ禍における奈良市公民館の動きについて(報告) 3 その他	
出席者	委員	虎杖委員、今西委員、植村委員、権藤委員、杉山委員、野田委員、橋本委員、伏浦委員、福井委員、福西委員 【計10人出席】
	事務局	教育長、教育部長、教育部次長、地域教育課長、地域教育課長補佐、生涯学習財団事務局長、生涯学習財団事務局統括主任
開催形態	公開(傍聴人2名)	
担当課	教育部 地域教育課	

### 議事の内容

#### ○会議録の署名について

議事に入る前に議長から今回の署名委員の指名及び確認(権藤委員と橋本委員)。

#### ○【案件1】 令和3年度公民館事業の実施状況について

生涯学習財団事務局 令和3年度の公民館事業について以下のとおり説明

- 全ての世代の多様なニーズに応じた学習機会を提供するために、生涯学習センターの「手軽に始めるマンガ講座」などの、これまでにない新しい事業に取り組んだ。西部公民館の「はじめての“金継ぎ”～こわれた器を自分でリメイク!～」には定員を大幅に上回る申込があり、関心の高さが伺えた。
- 市民の「学びたい」「こんな講座が必要だ」という声を形にする取り組みとして、「生涯学習セミナー」「高齢者学級」「女性学級」などの学級形式の講座で受講者の自主運営をめざしている他、市民と職員が一緒に事業の企画に当たる講座も実施している。  
西部公民館では、「せいぶ講座企画チーム」の企画により、「未来につなげる市民企画講座 ～なぜ、いま“もったいない”が必要なの??～」が生まれた。  
春日公民館では「市民と創る講座作戦会議」から「元気つながり倶楽部」と「市民コラボ企画 ～ならまちの民話と伝説～」の2つの事業が、京西公民館では「笑顔を広げる学習会」から「奈良少年刑務所 絵本と詩の教室」が生まれた。  
なお、富雄南公民館では「とみなんしゃべり場」で「春の1日体験! 家族でチャレンジ!」が企画されたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、残念ながら中止となった。

- 社会教育推進計画の施策の方向性に示されている、「誰一人として取り残さない」社会を実現していくための取り組みとして、生涯学習センターでは奈良市の子どもへの虐待の現状や新しくできる子どもセンターについて知り、ワークショップを通じて地域で子どもを見守る視点を学ぶ「地域で守る子どもの心」を開催。  
また、中部公民館の「ひきこもりクライシス ～8050 問題を考える～」では、80代の親が50代のひきこもりの子どもを支える「8050問題」に焦点を当て、当事者とその家族の方、支援活動をしている方をお招きし、基礎的な知識に加え、経験談や支援活動などについて伺った。  
西部公民館の「自分らしく生きる～こころが軽くなるワークショップ～」では、生きづらさを抱える方々と向き合ってきた臨床心理士から話を伺い、社会の仕組みによってストレスを抱える方や、家族のことで悩んでいる方、さまざまな要因が重なり「ひきこもり」から抜け出せないでいる方などを理解することや、簡単なボディーワークを体験することで、まずは自分自身の「こころ」と「からだ」の健康をめざす。  
三笠公民館では、家庭教育サポートネットワーク支援事業「ゆったりカフェ」を開催。「凸凹っこママ」は我が子の発達に不安を抱えている方、「まめっこママ」は多胎児育児をしている方、「シングルパパ&ママ」はひとり親の方を対象としており、同じような不安を抱えている方や同じような境遇の方とゆったりとした空間のなかで交流することで、悩みを相談し合っちょっぴり心軽やかになることをめざしている。また三笠公民館では、「命をつなぐ支援の力」、家庭教育サポートネットワーク支援事業「おうちで学ぶ性のこと」を開催している。
- 地域資源を活用した取り組みとして、飛鳥公民館の「飛鳥お宝さんぽ～戦争遺跡編～」では、奈良教育大学次世代教員養成センター特任准教授を講師に迎え、奈良教育大学(旧陸軍奈良歩兵第 38 連隊跡)・紀寺住宅(飛行場滑走路跡)などの、飛鳥中学校区に残された戦争遺跡をたどるフィールドワークを行った。  
平城東公民館の「昭和を愉しむレトロ展」では、蓄音機・レコードプレイヤー・モノクロテレビ・真空管ラジオ・カセットデッキなどの家電や機械類、古切手や絵はがき、映画のフライヤーなど、市民コレクターが持ち寄った懐かしい品々を3月に展示する予定。  
月ヶ瀬公民館の「プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 一甘酒で健康に一」では、月ヶ瀬の地元でとれた米や大豆を使って味噌と糍づくりをされている方々を講師に迎え、その糍で、夏バテ予防に効果があると言われていた甘酒を作った。また、甘酒の味わい方や甘酒を使ったレシピについても学び、参加者からは大変好評だった。
- 田原公民館では、放置竹林による「竹害」と呼ばれる悪影響が随所で見られるようになってきたことから、奈良県公民館連絡協議会「地域課題の解決を目指すモデル公民館等プロジェクト事業」を受託し、「田原まち創り講座 ～竹の再生～」を開催している。今年度は「竹の工作

編」「竹の花って何?」「ミニ門松作り」「竹林開拓と筍」「竹かご作り編」の5講座を開催し、竹林の再生事業の専門家を招いて竹の特徴や竹林整備の方法などを学ぶとともに、竹の利活用の方法を模索したり、竹林マップを作製したりし、地域の竹林と里山の再生に資することをめざしている。

都祁公民館は、都祁地区には素晴らしい自然環境が多く残っており、山や川・溜池には様々な動植物が生息するなど、昔ながらの様子が見られることを活かして、「つげ まるごと自然体験&発見」を企画し、子どもゆめ基金助成活動に採択された。今年度は、「川探検」「カヌー教室」「森探検」「自然素材遊び」の4講座を開催し、都祁の自然を五感を通して楽しみ、素晴らしさを再発見し、その維持や浄化に向けた意識の醸成や行動へとつなげた。

事 務 局 Wi-Fi 機器の利用状況について以下のとおり説明

- 令和3年 10 月下旬から地区公民館 21 館にて Wi-Fi 機器の貸し出しが始まり、12 館 39 件の使用実績があった。まだ導入館数の半数を少し超える程度の使用にとどまっているが、公民館で Wi-Fi が使えることが周知されるに伴って貸出は増えるものと考えられ、新たに公民館を利用される方も増えるのではないかと考えている。
- 利用者の声としては、「学習できる幅が広がった」「活動を続けることができる可能性が広がった」「設定も簡単にできて繋がりやすかった」「助かります」などと好意的な声を多くいただいた。一方で、大型館への Wi-Fi 機器設置を待ち望む声や、フリーWi-Fi を希望する声も多く聞かれた。
- 職員からは、せっかく Wi-Fi が使えるようになったのだから、より多くの方に活用していただきたいという声が多く、そのためには公民館だよりなどに掲載してまだ公民館を利用したことのない方にも広報していこうだとか、フリーWi-Fi が使えるようになったらもっと多くの方に使っていただけるのではという意見などがあつた。また、公共施設として、時代に取り残されないためにもオンラインの環境を整えていく必要があり、今回の Wi-Fi の整備は、市民のためにも、今後の公民館事業のためにも、とてもありがたいという声もあつた。

事 務 局 都跡公民館の優良公民館表彰受賞について、以下のとおり報告

- 都跡公民館が、第 74 回優良公民館表彰を受賞した。優良公民館表彰とは、文部科学省が、公民館の活動のうち、特に事業内容・方法等が他の模範と認められるものに対して行っている、文部科学大臣表彰。
- 今回の受賞に至った取組は、「公民館回想法」。回想法とは、思い出を語り合うことで脳を活性化させ、未来に向かって前向きな気持ちをもたらす心理療法のひとつで、高齢者施設等で行われることが多いが、

「公民館回想法」では、社会教育施設である公民館がボランティアの養成を行い、地域みなさんに回想法を行っている。

【質問・意見等】 ♡:意見 ◆:質問 ♧:回答

委員 ◆ 「公民館事業」と「自主事業」のちがいを教えてほしい。

生涯学習財団事務局 ♧ 「公民館事業」とは、市からの指定管理料で実施している事業。「自主事業」とは、「公民館事業」とは別の助成金や委託料の中で実施している事業。

委員 ◆ 田原公民館での竹林に関する講座は、公共の竹林で伐採を行っているのか。

生涯学習財団事務局 ♧ 伐採の実演をしたのは公共の竹林ではなく、公民館に隣接する竹林であり、地主の方にご協力をいただいている。また、この講座は基本的に、地域の方々がご自身の竹林を管理するにあたって正しく学ぶことを目的として開催している講座であるため、実際にどこかの竹林に入って伐採するということは現時点では行っていない。

委員 ◆ 全ての世代の多様なニーズに応じた学習機会を提供することについて、開講するにあたって反応があった年齢層や抱える課題等を教えてもらいたい。

生涯学習財団事務局 ♧ 30代から50代のいわゆる中間層では、公民館は自分が利用する場所ではないと感じているということが見えてきたので、マンガ講座や金継ぎを題材に主に中間層をターゲットとした今までにない新しい講座を開いた。

委員 ♡ 市民と職員が一緒に事業の企画にあたる講座は素晴らしく、専門的な職員が配置されていないとできないことである。また、公民館での学習の主体は市民であり、職員はそれをサポートするという構図は社会教育のあるべき姿だと感じた。

委員 ◆ 市民と一緒につくっていく講座は各館どのくらい広がっているのか。

生涯学習財団事務局 ♧ 実績としては、西部公民館は4年目で、春日公民館、京西公民館、富雄南公民館は今年度からスタート。職員研修で“学習の主体は市民である”ということから職員が自覚するようになった。市民と職員と一緒に企画する講座はどれも好評なので、この先も他の館が実績館を習って広がっていくと感じている。

委員	◇ 企画をチャレンジしている市民の方々が他の館とのネットワークを持ち、課題ややりがいなどを情報共有する機会があれば市民の方々のためにも尚良いと思う。
委員	◆ 地区館のWi-FiはなぜフリーWi-Fiではないのか。
事務局	◇ 地区館はフリーWi-Fiではなく、シンプルフリーWi-Fiを導入しており、窓口で機器を借りていただき、使用していただくようにしている。費用や、利用がどのくらい見込めるのか、現状どのようなものが必要かなどを総合的に判断した上でシンプルフリーWi-Fiを導入することとなった。また、大型館については規模が大きいため、会議などで使用する部屋を想定してアクセスポイントを設置し、フリーWi-Fiとして使用できるよう準備を進めているが、半導体不足の影響で納期は来年度夏ごろの予定となっている。

#### ○【案件2】 コロナ禍における奈良市公民館の動きについて

事務局	<p>コロナ禍における奈良市公民館の動きについて以下のとおり説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「奈良市特別警戒警報」の発出を受けて5月31日まで原則臨時休館をし、「奈良市特別警戒警報」自体は6月20日まで延長されていたが、公共施設における市民活動は感染対策を講じた上で運営していく方針のもと、6月1日以降の公民館運営は感染リスクが高い活動に対して利用制限を加え、感染対策を徹底した上で開館。</li> <li>● 6月21日から「奈良市リバウンド阻止宣言」、8月5日から「奈良市夏季集中特別警戒警報」、8月20日から「奈良市特別警戒警報」が発出され、引き続き感染対策を徹底した上で利用していただいていた。</li> <li>● 9月27日開催の「第22回新型コロナウイルス対策本部会議」において、「奈良市特別警戒警報」が同日付けで解除されたことを受け、10月1日より、館内飲食禁止の利用制限を継続したうえで、その他の利用制限を解除。</li> <li>● 10月8日開催の「第34回奈良市新型コロナウイルス対策本部会議」において、感染状況ステージが「ステージⅢ」から「ステージⅡ」に引き下げられたことを受け、唯一利用制限をしていた飲食を伴う活動については10月12日より感染対策を講じたうえで実施していただけるようになった。</li> <li>● 10月28日からは感染状況ステージが「ステージⅡ」から「ステージⅠ」に引き下げられ、感染状況がある程度落ち着いた状態が続いていたが、1月14日に「奈良市オミクロン警報」が発令され、公民館においても再び1月18日より現在に至るまで一部利用制限をさせていただいている。</li> <li>● 2月1日からは医療ひっ迫警報が発令され、今もなお新型コロナウイルス</li> </ul>
-----	---

ス感染症の拡大が続いているため、当面の間は利用制限をさせていただかざるを得ないと考えているが、新型コロナウイルス終息後は、本来の活動の場・交流の場として活発にご利用いただけるよう努めたい。

【質問・意見等】 ♪:意見 ◆:質問 ♧:回答

委員 ♪ 自主グループの方からは、コロナ禍において活動が中止になるなどしていて繋がりがないため、例えば公民館のロビー等にふらっと立ち寄って交流できるようなスペースを提供してほしいという声を聞いた。いまの感染状況では難しいかもしれないが、市民のコミュニティーを調整する機会も大事だと感じた。

事務局 ♧ ご指摘のとおり、この先いつ終息するかは分からないが、新型コロナウイルスの影響を受けて解けてしまった負の部分をもどのように取り返していくのかはこれからの大きなテーマだと考えている。

委員 ♪ 活動を制限されている自主グループはモチベーションが下がり、グループ活動存続の危機に陥っている。例えば、コーラスの活動であれば作者の背景を学んだり朗読をしたりと、制限されていること以外の活動で集まることができたら、制限解除後にすぐ再開することができる。館の職員が提案を持ちかけるなどして困りごとの相談に乗ることが大事だと思った。

委員 ♪ 歌の活動グループでは、活動内容を工夫して、なんとかしてこの状況を乗り越えなければならないという気持ちが沸きあがっている。それが次の活動に繋がっているように思うので、有り難く嬉しい気持ち。

委員 ♪ 万が一、感染するなどして公民館へ迷惑をかけてはいけないので、活動自体を躊躇するようになった。

委員 ♪ 人との間隔を空けることや物品を共有することがどうしても避けられない活動については、ビニールシートを間に設けたり、物品をこまめに洗浄したりしている。利用者側も工夫をすることが大事だと思った。

委員 ◆ 定員に関して、感染対策のため間隔を空けることで定員100%として使用するのには難しくなるが、定員の定義はどのように定められているのか。

事務局 ♧ 部屋の広さや用途などを勘案して定められている。

委員 ◆ 自主グループ数に変化の兆しはあるか。また、コロナ禍において職

員による学習相談は先行きが見えない中で難しいのではないかと思うが、対応の現状や課題について伺いたい。

生涯学習財団事務局 ☆ 自主グループ数については、現在登録更新の時期にあるため集約中だが、解散や休止をされるグループもあり、全体として減少傾向にある。また、学習相談については、「活動を続けたい、学びたい」という前向きな声が届いている。中には、グループ内に自粛したい方と活動したい方が混在しているため、調整が難しいというコロナ禍ならではの悩みを抱えているグループもある。登録更新の際に、できる限り一つひとつの相談に乗りたい。

### ○【案件3】その他

事 務 局 奈良市公民館条例の一部改正について以下のとおり説明

- 南部公民館明治分館について、地域の拠点施設の整備の見直しに伴って、本年3月31日をもって閉館させていただく予定をしている。廃止後は明治地域ふれあい会館へ移行され、今後はこちらをご利用いただく予定となっている。
- 旧辰市幼稚園の園舎活用のため、南部公民館東九条分館を移転する。令和4年4月1日付けで位置を変更する予定。

< 質 問 ・ 意 見 な し >

### 資 料

会議次第  
委員名簿  
令和3年度事業資料  
Wi-Fi の利用状況について  
都跡公民館第74回優良公民館表彰関係資料  
奈良市公民館における新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応について  
奈良市公民館条例の一部改正について